

汚染土壌対策の進捗状況について

N 地区における土壌の汚染除去対策については、ボーリング調査により地下水位より上の汚染区域が確定したため、浄化工事のホットソイル工を 7 月 17 日（木）から開始しています。

汚染区域は、面積がおおむね 2,000m²、深さ 10 m です。その汚染区域をさらに 10 m メッシュに区切り、メッシュごとに土壌を分析し、汚染が確認された土壌をホットソイル工で浄化します。掘削された汚染土壌は、ツイスタープラントで生石灰と混ぜ、仮設テントで養生し、VOC を揮発させます。テント内で揮発した VOC は吸引し、浄化した空気をテント外に排出します。浄化された土壌は、浄化土壌置場に仮置きされ、汚染土壌対策工事終了後に埋め戻します。

地下水位より下の汚染については、汚染区域の広がりや深さを現在調査中です。



N 地区（汚染土壌対策工事区域）現況（H20.9.11 撮影）



土壌サンプリング

ツイスタープラント
（生石灰添加施設）

仮設テント
（VOC 吸着）



第 31 回原状回復対策協議会を開催します。

どなた様も自由に傍聴できますので、皆様のご来場をお待ちしております。

日時 平成 20 年 9 月 27 日（土） 14：40～

場所 二戸地方振興局 1 階 大会議室（二戸市石切所字荷渡 6 - 3）

廃棄物の撤去状況について（平成 20 年 8 月末現在）

表：20年度の月別撤去量（代執行）

	撤去量 (トン)	進捗率 (%)
20年4月	136	0%
20年5月	3,755	9%
20年6月	5,407	21%
20年7月	4,160	30%
20年8月	3,742	38%
合計	17,200	

平成20年度撤去目標量 45,000トン

これまでの撤去実績(H20.8末)



岩手県側の推定総量 256,800 トンのうち、57%（累積撤去量 146,789 t）を撤去しました。